

2012 年度事業報告書

1. 事業の成果

下記に示す通り、情報格差の解消、情報リテラシー向上のための企画を当初の事業計画通りに開催する事ができ、徐々に情報格差問題の意識向上と、情報リテラシーの基礎力向上に貢献出来たと考えている。

また、各企画のアンケートの結果も概ね好評であり、開催意義はあったと考えている。

- ・ 情報格差の問題意識を高めるための情報発信及び啓発事業：6回、延べ約180人を対象とした。
- ・ 情報弱者をなくすための情報提供システムの開発事業：Webサイトを立ち上げ、1000人以上に発信した。
- ・ 情報リテラシー向上のための教育事業：4回、延べ約50人を対象とした。

事業の規模としては、2011年度と同等である。今年度は学生教育ができなかったため、早急に学生関係者と協力関係を築き、教育の場を設立することが当面の課題である。

なお、2011年度定期総会を'12/6/27に、理事会は'12/6/27,'12/9/9,'13/3/21に適切に開催した。

2. 事業の実績に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施回数	実施日	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (単位:円)		
(1) 情報格差の問題意識を高めるための情報発信及び啓発	情報リテラシーに関する調査 / 研究 / 普及事業								
	・ 学生教育	-	-	-	-	-	-	-	
	・ 講演	3	'12/7/22	東京都障害者福祉会館	2	日本聴覚障害者心理協会	50	4000	
			'12/9/23				2	30	4000
			'12/11/25				2	20	4000
	・ 定例会	3	'12/4/11	東京都障害者福祉会館	3	会員他	15	0	
'13/3/4			エポック中原	2	30		15260		
'13/3/23			東京都障害者福祉会館	3	32		0		
(2) 情報弱者をなくすための情報提供システム開発	情報提供システム開発事業 ・ Webでの情報発信	-	通年	Webサイト	1	一般市民	800	3480	
(3) 情報リテラシー向上のための教育	ワークショップなどの開催 / 企画事業 ・ セミナー	4	'12/7/21	障害者向けビジネススクールBAB	1	ろう者	20	0	
			'12/9/9		1	ろう者	30	0	
			'12/12/1		1	ろう者	2	9600	
			'12/12/15		1	ろう者	2		
(4) 情報弱者の雇用機会創出の支援	障がい者ダイバーシティに関するディスカッション開催	0	-	-	-	-	-	-	

(2) その他の事業 事業なし